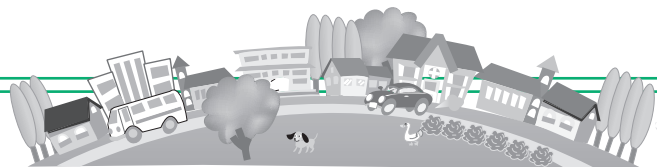


# 文教環境委員会



## 1 斎苑について

- ① 斎苑のバリアフリー化を検討すること。
- ② ペットを家族の一員とみなす風潮の強まりに対応できるように、ペットの火葬炉を検討すること。
- ③ 今後の斎苑のあり方を考えるにあたり、通夜・葬儀、家族葬等について市民の意識を調査し適切な運営を検討すること。同時に、斎苑の施設整備、運営等においてはPFI等を検討すること。

## 2 教育の情報化について

- ① ICT機器の導入については、児童生徒に対して「わかりやすい授業」を行うための道具の1つであることを認識して、更なる充実を図り利用推進を行うこと。ただし、導入すべきである機器については費用対効果をしっかりと吟味すること。
- ② ICT機器の活用を図るため、専門的な知識を持ったICT支援員を増やすなど環境整備に努めること。

## 3 小中一貫教育について

- ① 小中一貫教育について様々な事例の研究継続を行い、本市の地域性を考慮し検討すること。本市の連携教育については幼稚園・小学校・中学校の園児や児童生徒に関する情報の共有、連携を図ることで、繋がりを強化していくこと。そのために、各中学校単位での教員の交流、園児や児童生徒の交流などの連携を深めていくこと。

# 産業建設委員会

## 1 下水道事業について

- ① 下水道整備と合併処理浄化槽に変更した場合の整備費、維持費用の比較検討を行い、合併処理浄化槽への変更も含めた整備手法の検討を行い、下水道整備区域計画の見直しを早急に図るとともに、使用料金のあり方についても検討すること。

## 2 地域資源の発掘について

- ① 観光誘客について、どのような人がどのような目的で、どれくらい滞在しているのかなどの現状分析を行い、予算措置の強化、企業や広域市町などとの連携も視野に入れ積極的な誘客活動を行うこと。

## 3 航空機産業について

- ① 企業のニーズを調査して、それに沿った補助メニューを検討するとともに、専門技能取得や人材育成の支援強化を図ること。